２０１０年6月１８日

地区国際奉仕・ＷＣＳ委員会の皆様
クラブ国際奉仕/WCS 委員の皆様

大阪南ロータリークラブ
次期国際奉仕委員会理事　松　順造
次 期　ＷＣＳ 委 員 長　宗　眞臣

# 世界社会奉仕委員会　カンボジアプロジェクト活動計画書

## Ⅰ．今年度　２６６０地区及び１３クラブ合同テーマ　「カンボジアグラフィス診療所支援」

・プロジェクト　グラフィス診療所建設・開所支援
・実 施 場 所　カンボジア　コンポンセイラ郡
・活動の主団体　CDEP(Cambodian Development &Empowering Portal)
総合的農村開発プロジェクト
・活動支援団体　日本の学生医療支援ＮＧＯ「グラフィス」
NGO 団体「サイド・バイ・サイド・インターナショナル」
・状　　況
＜①診療所建築資金支援＞…地区ＷＣＳ基金より　１０，０００ドル
＜②診療所用備品及機材支援＞…７月搬入予定
ＭＧを使用して４２，８２９ドル 、１３RC＋1の拠出資金　２７，０００ドル
◆ﾎｽﾄﾊﾟｰﾄﾅｰ RC：ﾌﾟﾉﾝﾍﾟﾝ
◆国際ﾊﾟｰﾄﾅｰ代表 RC：東大阪東
◆国際ﾊﾟｰﾄﾅｰ協力 RC：大阪ﾈｸｽﾄ、守口ｲﾌﾞﾆﾝｸﾞ、大阪北梅田、大阪北、大阪鶴見、大阪南、大阪ﾌﾚﾝﾄﾞ、大阪南西、香里園、交野、大阪ﾕﾆﾊﾞｰｻﾙｼﾃｨ、高槻東

## Ⅱ．次年度計画案

１．診療所活用のため貧困層支援基金設立準備
まず、第一段階として設立要件の情報を集め、提供する場を設定し定期的に意見交換する。これによりｶﾝﾎﾞｼﾞｱにおける貧困層の状況につき認識を深め、基金設立を検討する。

２．定期的に実施する健康診断（一般、母子、妊産婦健診など）への支援
特に、母子健診のｼｽﾃﾑを確立し、予防医療の認識を普及、妊産婦と母子を含む村人の健康状態を改善する。

３．血液・尿検査など基礎検査機器の設置支援
診療所として活動を開始しつつあるが、より迅速で的確な治療を実施するために不可欠な基礎検査機器の寄贈を実施。

４．太陽光発電装置設置への支援
１０基追加設置を計画　（１７基設置済み）

**カンボジアプロジェクトの継続により、現地の地域医療、診療所、貧困層に価値のあるプロジェクトとして進化をはかる。**

BEST を求めるとすれば､昨年並み 50,000 ドルを目標としてＭＧの申請計画を７月末まで進める。

今年度代表クラブ東大阪東ＲＣと合同企画、地区の他クラブの参画を広く求める。

以上